

政策実現へ議員力アップ

党東京都・山梨県本部

合同夏季議員研修会

日常活動強め党勢拡大

公明党の東京都本部（高木陽介代表＝衆院議員）と山梨県本部（安本美紀代表＝県議）は22日、都内で合同の夏季議員研修会を開催した。山口那津男代表が出席し、あいさつしたほか、四つの政策テーマごとに講師を迎えて分科会を開き、講演や質疑応答による研さんを行った。

山口代表は次期衆院選に触れ、「常在戦場の心構えで臨みたい」と強調。政策力・発信力・拡大力・現場力を備えた議員力を強化

分科会開き活発に研さん

し、ネットワークを生かした政策実現を通じて「勝利へ先駆を」と呼び掛けた。高木都代表は、議員の日常活動のさらなる強化を訴え、地域での交流活動で「支持を大きく広げていこう」とあいさつ。安本県代表は、公明新聞の拡大や各議会に向けて「エンジン全開で取り組もう」と語った。

分科会では、参加議員が「地域包括ケア」「子育て支援」「防災・減災」「住宅対策」のテーマに分かれて政策研さん。順にそれぞれ、東京都医師会の平川博之副会長、認定NPO法人フローレンスの駒崎弘樹代表理事、東北大学災害科学国際研究所の丸谷浩明教授、国土交通省の眞鍋純大臣官房審議官（住宅局担当）が講演【要旨別掲】した。



山口代表が出席した合同夏季議員研修会